

マルチメディアコンポ 省電力設定要求仕様

2012/08/11

1.1.1 省電力設定

- 【概要】 スリープモードへ移行を行うかどうかの設定を行う。
スリープモード有効時には移行までの時間設定を行う。
- 【設定画面】 システム設定時
- 【設定項目】 ・省電力設定
する
しない
省電力設定: するの場合に省電力移行時間設定
30秒、1分から10分(まで1分刻み)、15分、30分、45分、1時間
- 【デフォルト設定】 省電力設定: する
省電力移行時間: 10分
日本仕向け、中国仕向けは設定時間30秒
- 【機能詳細】 「する」の場合、省電力移行時間設定でスリープモード移行までの時間設定を選択可能。
「しない」の場合、スリープモードへ移行が拒否され、省電力移行時間設定を隠す。(非表示扱いとする。)
- ・スリープモードへの移行時間が、オートパワーオフへの移行時間と同じ、もしくは長い場合にはスリープモード移行が優先される。
 - ・当設定はオートパワーオフ『しない』設定においても機能する。

1 省電力モード

【概要】 一定時間操作が行われなかった時と省電力キーが押下された時、スリープ状態に移行する

【詳細】

<スリープモードへの移行条件>

- ~ システム設定モード「省電力設定」が“する”であり、且つ操作が行われ
ない状態で「省電力設定」の設定時間が経過した場合
 - ~ 待機状態中に省電力キーが押下された場合
- スリープ状態への30秒以内の移行誤差は許容する。

<スリープモードの解除条件>

- (1) パネル操作
パネルタッチまたはキー押下、リモコン操作、USBダイレクト録音時
- (2) メディアセット操作
SDカード差込口にSDカードセット時、CDカバーオープン時
- (3) タイマー録音・再生開始
タイマー再生開始
タイマー録音開始

<省電力モードからオートパワーオフへの移行>

- ・通常状態からのオートパワーオフ移行と同じく、オートパワーオフ移行条件成立にてパワーオフ状態に移行する。
- ・システム設定モードにてパワーオフへ移行しないよう設定がされている場合、パワーオフへ移行せず省電力モードを継続する。

<スリープモード解除時の状態>

アンプユニットへの電源供給を停止していた場合、アンプユニットへの電源供給を再開する。

<スリープモード移行を禁止する条件>

- ~ 再生または録音を実行中
- ~ エラー発生中
- ~ USB通信中
- ~ CDカバーが開いているとき

<省電力タイマー(*1)を初期化する処理>

下記処理を行なった場合は、省電力タイマーを初期化後、再度カウントを開始する。

- ・ パネルの操作
- ・ SDカード差込操作
- ・ エラー発生時および解除時
- ・ CDセット不良発生時および解除時
- ・ 再生、録音開始時

<スリープモード中のタイマー再生開始時の動作>

スリープモード中にタイマー再生開始があった場合、装置は自動的に待機状態へ移行し、再生可能状態となったタイミングで再生を開始する。

タイマー作動し再生開始する場合は、スリープモードを解除するが、メディアがセットされていないなどで再生しないタイマー作動の場合は、タイマー作動してもスリープモードを解除しない。

再生終了後、システム設定の「スリープモード移行」に従いスリープモードへ移行する。

<スリープモード中のタイマー録音開始時の動作>

スリープモード中にタイマー録音開始があった場合、自動的に待機状態へ移行し、録音可能状態となったタイミングで録音を開始する。

録音終了後、システム設定の「スリープモード移行」に従いスリープモードへ移行する。

- *1 : 「省電力タイマー」とは、システム設定「省電力設定」にて設定した時間に到達するまでの時間をカウントする内部カウンタを意味する(内部カウンタについては評価対象外とする)。